

施設と家族や地域をつなぐソーシャルワーク研修

～入所ケアから家族や地域とのつながりの継続・再構築を目指す支援～

入居系サービスもまた地域包括ケアシステムにおける住まいの場の一つとして、大切な役割を担います。施設に入居しても、「それまでの暮らし」とのつながりを保ちながら暮らせることは利用者のQOLを高める重要な要素です。この研修では、施設に入居しても家族や地域とつながりながら暮らしつづける支援方法の一つである「一時帰宅の支援」に焦点を当て、その考え方やつながりの維持・再構築のための支援の手法について、さらには一時帰宅に取り組んだ実践例から学び、入所系サービスの立場からの地域生活支援について考えます。

この研修の内容は、生活（支援）相談員をはじめ、施設ケアマネジャー、介護リーダー等ケアに携わるすべての職員にとって必須の知識・技術です。受講者の皆さんと一緒に質の高い施設ケアのあり方について学びます。

1. 日 時：2019年2月16日（土）
2. 会 場：戸山サンライズ 大中会議室（東京都新宿区戸山1-22-1）
3. プログラム（予定）：

時間		テーマ	講 師
10:30	5	オリエンテーション、開会挨拶	
10:35～11:35	60	講義：一時帰宅支援とソーシャルワーク（仮）	見平隆氏
11:35～11:45	10	休憩	
11:45～12:40	55	講義：一時帰宅支援のスキル	福富昌城氏
12:40～13:40	60	昼食休憩	
13:40～14:20	40	講義：実践報告 ① 入澤良子氏（特別養護老人ホームあかねの郷） ② 藤川千夏氏（介護老人保健施設）	報告 入澤良子氏 藤川千夏氏
14:20～14:30	10	休憩	進行 福富昌城氏
14:30～16:10	100	講義・グループワーク：実践報告から学ぶ一時帰宅支援の手法 1. バズセッション～報告を聞いて、さらに知りたいと思ったことは？ 2. 質疑応答	
16:10～16:40	30	まとめ	見平隆氏

4. 受講対象：生活（支援）相談員（社会福祉士等）をはじめ、施設ケアマネジャー、介護リーダー、レジデンシャル・ソーシャルワークに関心がある方等
5. 定 員：100名（先着順）※申込数が少ない場合、当研修を開催しない場合があります。予めご了承ください。
6. 受講費：都道府県社会福祉士会の会員 10,000円 会員以外15,000円
7. 申込方法：所定の申込書にてe-メール、FAXまたは郵便によりお申し込みください。（電話では受付できません）
8. 申込締切：~~2018年12月14日（金）~~まで**2019年1月15日（月）まで受付期限を延長しています。**
併せて会場案内、受講費の納入案内、キャンセルの扱い等についてもご案内します。
9. 研修単位：本研修は、生涯研修制度独自の研修・実績（①社会福祉士会が行う研修で認定社会福祉士制度の認証を受けていない研修）の4.75時間となります。
10. 主 催：公益社団法人日本社会福祉士会
11. 後 援：公益社団法人 全国老人福祉施設協議会、公益社団法人全国老人保健施設協会
社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国社会福祉法人経営者協議会
一般社団法人日本介護支援専門員協会、社会福祉法人東京都社会福祉協議会

調整中

12. 問合せ先：(公社) 日本社会福祉士会 生涯研修センター（営業時間：月～金 9:30～17:30）
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 カタオカビル2階
TEL：03-3355-6541 FAX：03-3355-6543 e-mail：kenshu-center@jacsw.or.jp